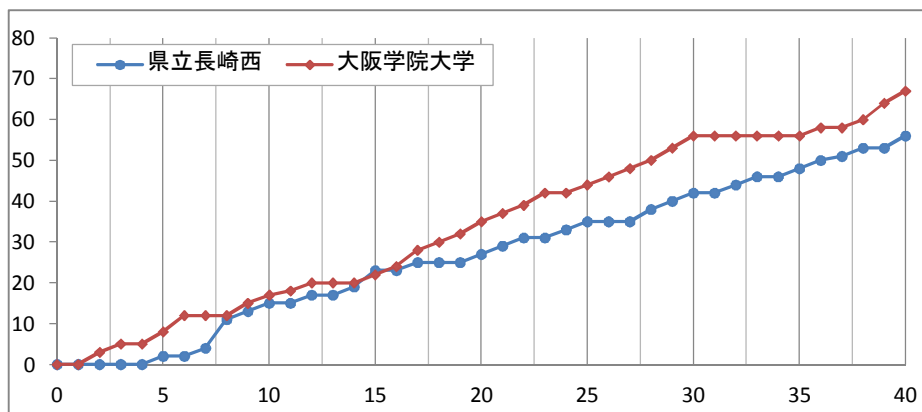


平成25年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技 第66回全国高等学校バスケットボール選手権大会

男子 1回戦 **県立長崎西 56** **67 大阪学院大学**
 主審 三好 啓太 (長崎) ● ○ (大阪)
 副審 石井 裕範

No. 29f3 日時: 2013年7月29日(月) 12:50 会場: 大分県立総合体育館



県立長崎西

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 川路 直樹 (C)	2	0	1	0	1
5	* 津江 徹	9	0	4	1	3
6	* 麓 勇士	10	1	2	3	1
7	* 中野 諭	13	0	6	1	1
8	* 玉井 圭祐	6	0	3	0	2
9	井手 威大理	-	-	-	-	-
10	寺田 献	-	-	-	-	-
11	森山 湧斗	-	-	-	-	-
12	口石 剛大	2	0	1	0	1
13	後山 智樹	14	0	7	0	2
14	松崎 颯馬	-	-	-	-	-
15	池田 健人	-	-	-	-	-
コーチ 埴生 浩二						
合計		56	1	24	5	11

大阪学院大学

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 原田 敬弘 (C)	8	0	4	0	2
5	* 福田 惟吹	17	0	8	1	3
6	* 市富 伸太郎	4	0	1	2	2
7	山野 昂輝	0	0	0	0	0
8	* 福田 夏輝	0	0	0	0	0
9	濱本 真吾	-	-	-	-	-
10	藤原 尚斗	0	0	0	0	0
11	吉岡 信友	0	0	0	0	2
12	* 網井 勇介	19	1	8	0	1
13	尾関 敦弥	3	0	1	1	2
14	齊藤 直也	-	-	-	-	-
15	木下 誠	16	3	3	1	1
コーチ 高橋 渉						
合計		67	4	25	5	13

*...スターター (C)...キャプテン 3P...3点シュート 2P...2点シュート FT...フリースロー F...ファウル

戦評

第1ピリオド開始より、双方ともに動きに硬さがみられた。開始から1分30秒過ぎて大阪学院大学#4の3ポイントが決まる。残り5分43秒で県立長崎西0-7大阪学院大学となったところで県立長崎西がタイムアウト、ここからゲームが激しく動き出し、双方点の取り合いとなる。県立長崎西15-17大阪学院大学で、大阪学院大学リードで第1ピリオドを終了する。第2ピリオド オールコートマンツーマンの大阪学院大学と-halfコートマンツーマンの県立長崎西、互いにディフェンスで要所を抑え、相手になかなか得点を許さない状況で時間が過ぎる。残り5分を切って状況は変化、県立長崎西は#5#7#12#13のミドルシュート、大阪学院大学もミドルドライブや#5#12のシュートを軸に得点を重ねる。一進一退の攻防を繰り返していたが、残り2分33秒のタイムアウト明け、大阪学院大学#12#5が連続得点をして県立長崎西27-35大阪学院大学で第2ピリオドを終了する。

第3ピリオド 大阪学院大学は#5のインサイドプレーを軸に攻撃を組み立てる。対する県立長崎西はアウトサイドでボールを展開し空いたスペースにミドルドライブを仕掛け対抗する。第3ピリオド終盤、大阪学院大学の#15の3Pシュートが連続で決まるなど、県立長崎西42-56大阪学院大学でこのピリオドを終了した。第4ピリオド 立ち上がり、県立長崎西はシュートからのリバウンドをねじ込み連続得点を奪う。さらに#6のドライブで2点追加、大阪学院大学はすかさずタイムアウトを取る。大阪学院大学#13が2点を決めたが、流れを変えるまでに至らず県立長崎西の#13#7に追加点を奪われる。この後、双方ともにタイムアウトを取り、大阪学院大学が#5#6#12の連続得点で流れを取り戻し勝利した。両チームともにディフェンスは力強く、また、ベンチワークも含め、最後まで見ごたえのあるゲームであった。

© 2013 大分県バスケットボール協会 前田 延二 (所属) 大分県バスケットボール協会